

# 戦後79年 大阪戦没者追悼式

と き：令和6年7月24日（水）

午前11時開式

ところ：大阪国際交流センター

## 平和を願うメッセージ

伝えたい 戦争のおそろしさ 平和のすばらしさ

守りたい 子どもたちの未来 日々の幸せ みんなの笑顔

考えたい 今までのこと 戦争のこと

これからのこと 日本のこと、世界のこと、地球のこと

（平成27年度 沖縄「なにわの塔」慰霊追悼式・世代間交流平和学習事業参加児童・生徒一同）

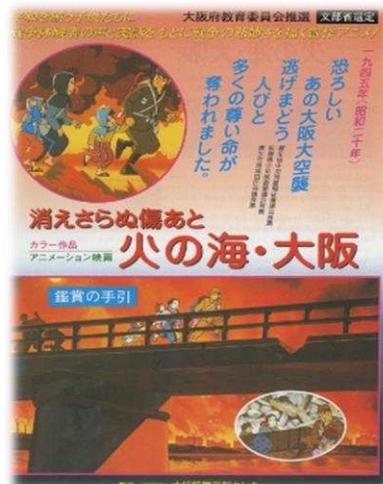
平成27年4月（戦後70年）に実施した沖縄「なにわの塔」慰霊追悼式・世代間交流平和学習事業に参加した児童生徒の皆さんが、平成27年8月開催の「戦後70年平和祈念・大阪戦没者追悼式」で披露するため共同作成したものです。

（主催）大阪府・大阪市・堺市

# 次世代継承の取組

府民とともに心から追悼の誠を捧げるとともに、再び戦争の惨禍が繰り返されることのないよう、その教訓を次世代に語り継ぎ、恒久平和への誓いを新たにすため、昨年引き続き、今年も小学生を対象として「平和の大切さを次世代に継承する取組」を実施しました。

当日は、参加した小学生がアニメーション映画「消えさらぬ傷あと 火の海・大阪」(企画：大阪国際平和センター)を視聴した後、戦争経験者の体験談を聞くことで、平和への理解を深めました。



## 戦争体験談

※無断複写・転載・加工等禁止

### 岡倉 三郎 様 (一般社団法人大阪府遺族連合会 会長)

先の大戦は、私が小学1年生のときに開戦し、小学4年生のときまで続きました。

昭和19年のサイパン陥落をきっかけに、日本本土への空爆が行われるようになり、戦況が悪くなるにつれ、次第に昼夜を問わずアメリカのB29爆撃機が日本の空を覆うようになりました。

そんな折の昭和20年6月15日の出来事をお話しします。

「監視所」で敵機を監視する警防団の方に荷物を届けた私は、物珍しさから、少し「監視所」で見晴らしの良い眺めを楽しんでいましたが、敵機の飛来を告げる空襲警報が発令されたことから、しばらくの間、「監視所」で空襲をやりすごすことになりました。

そのとき、私が目の当たりにしたのは、B29爆撃機が、上本町六丁目から鶴橋の辺りに多くの焼夷弾を投下し、ものの1分もしないうちに、私たちの大阪の街が火の海になるという衝撃的な光景でした。

空襲の後、爆撃により生じた煤混じりの「黒い雨」が大阪の街に降り注ぐ様子は、戦後79年経った今でも脳裏に焼き付いています。

また、終戦の前日8月14日、大阪城の東側一帯にあった当時「東洋一の兵器工場」と呼ばれた陸軍の兵器工場が、B29爆撃機によって爆撃された日のこと。

その爆撃によって建物が燃え上がり、熱せられたトタン板が、炎と共にまるで紙のようにひらひらと舞い上がっている様子を自宅の屋根上に作られた物見台から見ていたところ、再び空襲警報が鳴り響い



たことから、私は慌てて物見台から下りて避難することにしました。

激しい爆撃の後、空襲警報が解除され、防空壕から出てみると、先ほどまで私が上っていた、その物見台は、爆風で跡形もなく吹き飛んでいました。

もし、避難が遅れてあのまま物見台にいたら、今の私はなかったことでしょう。

先の大戦では、私たちの大阪の街が破壊され、たくさんの尊い命が奪われました。

日本は、先の大戦の終結を境に「平和」が続いていますが、世界では、今もなお戦争や紛争が起こっており、多くの一般市民が巻き込まれています。

私たちが先の大戦で経験した思いは、もう誰にもしてほしくありませんし、「戦争」という言葉が辞書から無くなる日がやってきてほしいと思います。

しかし、「平和」「平和」と叫ぶだけでは、「平和」は訪れません。

これからの時代を担う若い皆さん一人一人が、まずは、戦争の悲惨さを知り、そして、「平和」の大切さ、「命」の尊さを学び、世界平和を実現するためにどうすれば良いかを考えることこそ、戦争のない「平和」な時代を築くために必要なことなのだと思います。

## 平和への誓い

※無断複写・転載・加工等禁止

### 岸和田市 小学5年生 阪口 拓実（さかぐち たくみ）さん

学校でも戦争のビデオを見たことがありますが、実際に戦争や空しゅうを体験した人の話を聞いて、戦争というものが とてもおそろしいということを 改めて感じました。



その話を聞いた後、自分のひいおじいちゃんも、戦争のためにシベリアに行って亡くなったということを知り、おどろきました。

ぼくは戦争をするということは失うものしかないと思うので、絶対にしてはいけないと思っています。

実際に、今、ウクライナやロシア、イスラエルなどが 戦争やふん争をしています、今すぐにやめてほしいと思います。

これからは、すぐには難しいですが、いつも平和にくらせる世界をつかっていきたいです。

## 式 次 第

開 式 の こ と ば

国 歌 斉 唱

黙 と う

式 辞

来賓追悼のことば

遺族代表追悼のことば

献 花

平 和 へ の 誓 い

閉 式 の こ と ば